

科目名	精神保健	形態	講義	開講期	秋学期
担当教員	大住 誠	単位	2	年次	1

### ＝授業科目の目標＝

現代社会は子どものいじめ、不登校の問題から高齢者のうつ病・自殺まで精神保健上の問題を抱えている人が増加傾向にあると思われる。この講義では担当者が臨床場面で経験した事例を紹介し精神保健に関連した諸問題に対応する基礎知識や技術を学ぶ。尚、適宜、小グループによるディスカッション形式を取り入れ学生参加型の楽しい授業を展開することができるようにする。

### ＝履修の条件と学習の方法＝

授業への出席、レポート課題の提出、小グループによるディスカッションなど学生の皆さんの積極的な参加を望む。

### ＝授業内容＝

- 1回 オリエンテーション
- 2回 動機について ～なぜ精神保健を学ぶのか～
- 3回 心の問題と背景にあるもの
- 4回 精神保健とは
- 5回 精神保健福祉士・臨床心理士とは
- 6回 いじめ
- 7回 不登校
- 8回 児童虐待
- 9回 摂食障害
- 10回 うつ病と自殺
- 11回 精神障害
- 12回 高齢者・障害者の心理
- 13回 心理アセスメントとその留意点
- 14回 心理療法（カウンセリングなど）
- 15回 精神保健活動
- 16回 試験

### ＝成績評価の方法と評価の基準＝

総合評価

・定期試験（70％）に随時レポート（10％）、平常の学習状況（10％）、出席状況（10％）を加え総合評価する。

### ＝テキスト（必携）＝

書籍名：こころのケア － 臨床心理学的アプローチ －

著者名：池田勝昭・目黒達哉共編

出版社：学術図書出版

販売先：Yショップ